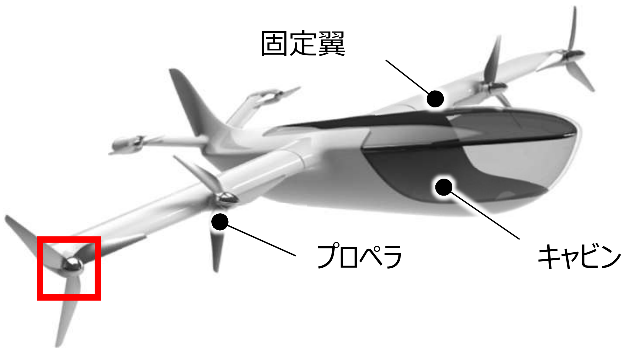
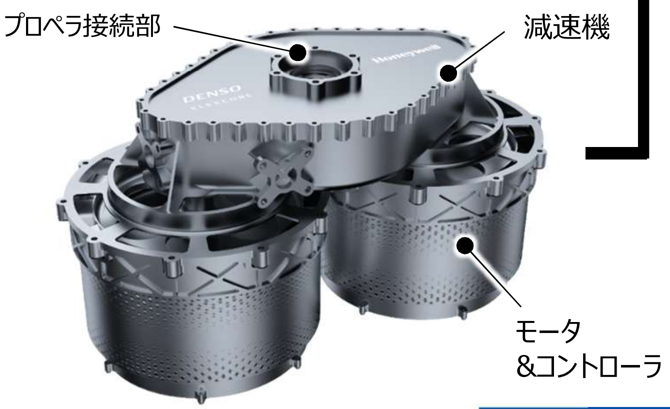
株式会社 デンソー

次世代モビリティ用の電動推進システムの環境試験技術の研究開発
NEDO「次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト」の遂行

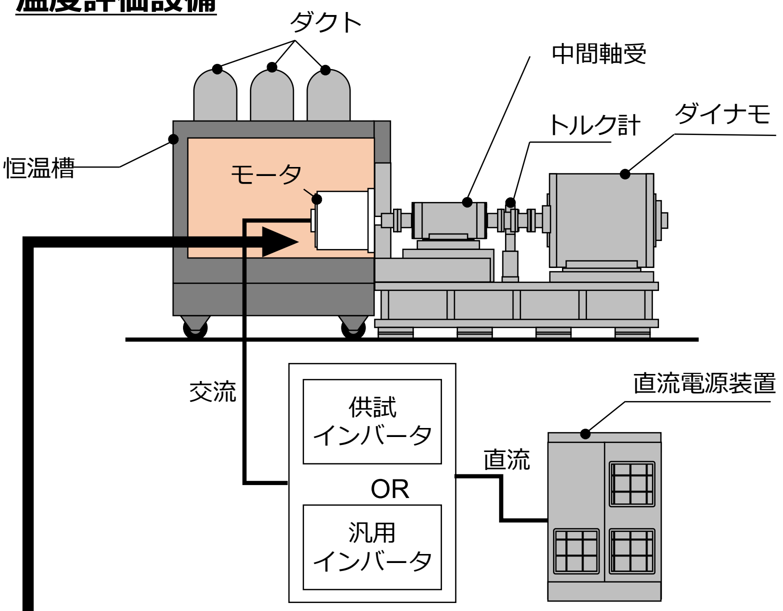
次世代空モビリティ(eVTOL)



電動推進システム



温度評価設備



- 温度×実負荷の複合試験実施可能
- 空冷/水冷対応
- 圧力制御機能をアドオン予定（25年度以降）

【恒温槽】	【電源】	【ダイナモ】
-55℃～+85℃	1000V	8,000r/min
減圧機能なし	500A	3,000Nm
	350kW	400kW

概要

〇デンソーの次世代モビリティ向け電動推進システム開発
環境・安心・共感の大義を実現すべく、次世代空モビリティ向けの電動推進システムの開発を推進中。
〇NEDO「次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト（ReAMoプロジェクト）」
電動推進システムの性能評価において重要となる実運用状態（実環境温度×実負荷）を再現し、空飛ぶクルマの安全な運用可能な電動推進機の品質実現に取り組んでいる。福島ロボットテストフィールドでは航空向けの環境評価規格RTCA DO-160Gの§4および5で既定される温度、高度および温度変化試験に対応可能な設備の整備を進めており、航空機において重要とされる軽量設計の実現のため、空冷にも対応可能。

【福島ロボットテストフィールドでの研究開発内容】
① 環境試験手順の研究開発
② 環境試験設備の整備
③ 環境試験技術の実証

〇今後
実証試験を進めるとともに得られた知見を国際標準として提案、また国内企業へ展開し、国内の産業振興へ貢献していく。

【基本情報】

団体名	**株式会社デンソー**
事業内容	**次世代モビリティ用の電動推進システムの環境試験技術の研究開発** **NEDO「次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト」の遂行**
研究室	**１１号室**
連絡先	**shinsuke.kawazu.j4m@jp.denso.com**

㈱デンソーHP　「ReAMo」HP